



国際ロータリー第2840地区 2016-2017 年度

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

RID2840 / GUNMA JAPAN / 2016-2017

To Rotary club presidents and secretaries

THE ROTARY FOUNDATION



YEARS OF DOING GOOD IN THE WORLD



人類に
奉仕する
ロータリー

疾病予防と治療月間



2016.12.1
Vol.6



目次

平成 28 年 12 月号

ガバナーメッセージ	1
RLIセミナー パートII	3
危機管理セミナー	4
地区決議会	5
ロータリー財団 補助金管理セミナー	6
ハイライトよねやま200	7
米山梅吉記念館便り	9
新入会員紹介	10
訃報	12
文庫通信	13
出席報告	14
ガバナー事務所よりお願い	15

「疾病予防と治療」月間に因んで

2016年12月1日

国際ロータリー第2840地区
2016-2017年度 ガバナー 豊川一男

12月は「疾病予防と治療」月間です。

国際ロータリーは、1979年にフィリピンで600万人の子供たちにポリオワクチン投与を実施したことから、「世界のポリオの撲滅」に向けて活動を開始しました。1988年には、世界保健機構(WHO)・ユニセフ・米国疾病予防センター等と共に、「世界ポリオ撲滅計画」(GPEI)を積極的に推進しています。

1985年には、125ヶ国350,000人以上に感染したポリオですが、ロータリアンとともに「ポリオ撲滅」を推進した人々の努力により、2000年には99.9%撲滅しました。

残念ながら一旦発症0を確認したナイジェリアで、2016年に発症が確認され、常在国が「パキスタン・アフガニスタン・ナイジェリア」3か国になりました。

ポリオ撲滅の条件は

- ウイルスは人と人の間のみで伝播
- ウイルスの変化がない
- 有効で、接種が容易で、安価なワクチン
- 政治的安定(治安の保持)
- 衛生環境の改善
- 子どもたちとの約束を守ろうとする人々の熱意(奉仕の心)

《出典 RID2830 青森アップル RC 関場慶博 PG・PPT より》

ロータリアンの熱意、すなわち「ロータリアンの奉仕の心」による活動であと少しのところまで来ています。

ロータリアンは、「世界の子供たちと」約束しています。

『 END POLIO NOW 』

達成しましょう

更に、私は17の「世界に顧みられない熱帯病」(NTDs)についての理解と目を向けることを提案します。

「疾病予防と治療」 月間に因んで

2016年12月1日

国際ロータリー第2840地区

2016-2017年度 ガバナー 豊川一男

では、17の「世界に顧みられない熱帯病」(NTDs)とは何でしょうか。

1. シャーガス病
2. リーシュマニア症
3. ギニア虫感染症
4. アフリカ睡眠病
5. 失明によるトラコーマ
6. 囊(のう)虫症
7. 狂犬病
8. 包虫症
9. 食物媒介吸虫類感染症
10. 風土性トレポネーマ症
11. ハンセン病
12. 充血吸虫症
13. 河川盲目症
14. 土壌伝播寄生虫症
15. ブルーリ症
16. デング熱
17. リンパ系フィラリア症

以上のような17種の感染症です。

NTDsには世界149ヶ国15億人が感染しています。しかし多くのNTDsは生活の改善で感染が減少します。弱者、特に子供たちの救済のプログラムを企画し実施することは重要です。国際ロータリー第2840地区内ロータリークラブは、世界の各地で「きれいな水」を提供するプログラムを多数実施し、効果を上げています。

では、トイレについてはいかがでしょうか？

2013年「国連」は、毎年11月19日を「世界トイレの日」(World Toilet Day)と決めました。

世界には、24億人の人がトイレに行けず、9億4500万人の人々が野外で“用足し”をするために、一日800人の幼い命が亡くなっています。「トイレ以外のウンチは病気を起こす細菌を持っている人が、無防備な人々に細菌感染を拡大します」

「疾病予防と治療」は「キレイな水の提供」「清潔なトイレの提供」で改善することが可能です。

上下水道のインフラが完備した日本で生活している私たちは、とても幸福な生活をさせていただいていますが、世界中の24億人の人々に、「ロータリアンの幸せを分けて、世界の人々が幸せに暮らす」という目標に向かい、奉仕プロジェクトの実践を続けましょう。

私の大好きなポール・ハリスの名言

「幸福とはどんなに一所懸命に追求しても得られないのに、来るときは求めずして、しかも思いもかけなかった場所で得られる人間のさかの一つです。王宮の中に幸福を探し求めても得られないのに、愛のあふれる貧しいあばら屋の中で幸福が見つかるかもしれません。」

(カナダ、マニトバ州、ウィニペグで開かれた第4回善意大会でのロータリアンへのメッセージ)

RLIセミナー PartⅡ

国際ロータリー第2840地区 2016-2017年度

地区副幹事 古賀 直樹 (安中RC)

去る、10月30日(日曜日)に、RLIセミナー パートⅡが、前橋問屋町センター会館にて9:30分~17:00まで開催されました。パートⅡということもあり、参加者はパートⅠですでに配布されたテキストを手にディスカッションに臨みました。開会の挨拶として、豊川一男ガバナーからRLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)の目的についてお話し頂き「RLIセミナーを楽しんで下さい!」との激励を頂きました。参加者全員が長丁場をしっかりと乗り切るべく気合が入りました。続いて、本田博己地区研修リーダーから、これから学ぶロータリーのリーダーシップについて詳しくお話しを頂き、そして、本日のプログラムの説明をして、セミナーが開始されました。

セミナーは、パートⅠに引き続きリーダーシップの研究をする上で、細かなプログラムが組まれていて、セッション6項目、各部屋に分かれて、進んで行きました。各セッションには、ディスカッションリーダーの皆さまが、ファシリテーターとして、参加者の皆さまの意見を引き出していました。各会場ではパートⅠで多少場馴れたせいも、参加者の皆さまとディスカッションリーダーの活発な議論が行われました。また、ディスカッションリーダーの方々の上手な進行で、ロータリーに対する自分自身の想いや、リーダーシップのあり方、今後どのように行動をすべきかなど、参加者皆さまの様々な意見が出てきて、とても良い意見交換の場となり、有意義なセミナーとなりました。

今後のRLIの日程 パートⅢ:12月11日(日)





危機管理セミナー

国際ロータリー第2840地区 2016-2017年度

地区副幹事 古市 和男 (藤岡南RC)

去る、11月3日(木)に危機管理セミナーが前橋商工会議所で15:00~16:30まで開催されました。

ロータリークラブ活動のみならず、会員各々の仕事・業務において意識が高いのか140名の会員に参加して頂きました。森田均危機管理委員長から危機管理の概念の誕生から今日の状況の説明があり、次に、ロータリアンとして意識しなければならぬ危機管理に対するキーワードとして、「トラック一杯の知識」より「意識」を持って、早期の対応(再発防止)の調和、先読み・先取りの対応、毅然としてぶれない姿勢を持って、ロータリー活動をしてほしいとの説明がありました。次に、ロータリーと危機管理として、委員会としてのこれまでの活動をお話して頂いた中で、日本人と価値観の異なる外国人を対象とする「青少年交換」事業や「米山奨学生」受入、そして、「クラブ奉仕部門」に関連することなど詳しく説明をして頂きました。

特に、東日本大震災発生直後における2840地区の様々な対応について実例を踏まえながら説明・解説して頂きました。そして、ロータリアンの為の危機管理として、各種ハラスメントに対する対応、労務に関すること、取引先の倒産の前兆、自社の倒産切迫、暴力団等反社会的勢力、悪徳商法やマスメディアに対応など、ノンフィクションを基に危機管理をお話して頂きました。最後に、コンプライアンスについて説明をして頂き危機管理セミナーが終了致しました。



地区決議会

国際ロータリー第2840地区 2016-2017年度

地区副幹事 古市 和男 (藤岡南RC)

去る、11月3日(木)に地区決議会が前橋商工会議所で17:00~20:00まで開催されました。決議第1号では、前年度収支報告・監査報告を生方彰直前ガバナーから上程があり、詳細については、赤井幸夫前年度会計長からわかりやすく説明を頂いたことで、皆さまから承認を得ることができました。続いて、第2号では、次期審議会代表議員選出について、豊川一男ガバナーから上程があり、代表議員として曾我隆一パストガバナー、そして、補欠代表議員として本田博己パストガバナーの名前が上がりました。豊川一男ガバナーから選出した理由を説明して頂き、皆さまから承認を得ることができました。

続いて、生方年度クラブ表彰式があり、表彰結果は下記の通りになりました。各クラブの皆さま、誠にありがとうございました。

*** 会員増強優秀クラブ (純増)**

第1位 安中RC 第2位 藤岡RC 第3位 伊勢崎RC・伊勢崎中央RC・渋川RC・沼田RC

*** 出席率優秀クラブ**

第1位 前橋南RC 第2位 渋川RC 第3位 富岡RC

*** ロータリー財団年次寄付総額優秀クラブ**

第1位 沼田中央RC 第2位 前橋RC 第3位 伊勢崎RC

*** ロータリー財団年次寄付人頭優秀クラブ**

第1位 沼田中央RC 第2位 大泉RC 第3位 藤岡南RC

*** 米山奨学金寄付総額優秀クラブ**

第1位 太田RC 第2位 大泉RC 第3位 伊勢崎RC

*** 米山奨学金寄付人頭優秀クラブ**

第1位 大泉RC 第2位 太田RC 第3位 高崎東RC

最後に、地区大会のPRを田中悦二郎実行委員長からして頂きました。地区大会に向けての準備や当日のプログラムなどのお話をして頂き、素晴らしい地区大会が迎えられるのではないかと期待してしまいました。以上で地区決議会のご報告を終わります。



ロータリー財団 補助金管理セミナー

国際ロータリー第2840地区 2016-2017年度

地区副幹事 古市 和男 (藤岡南RC)

去る、11月12日(土)に、ロータリー財団補助金管理セミナーが、伊勢崎プリオパレスにて10時～15時まで開催されました。参加者は178名で、多くのクラブ関係者の皆さまにご参加を頂きました。豊川一男ガバナーの挨拶から始まり、R財団伊能富雄委員長から補助金管理セミナーについての説明をして頂き各委員長への議題に入って行きました。特に、地区補助金申請について大幅な時間を取り、山田利和地区補助金委員長から申請について詳しい内容を聞く良い機会となりました。そして、各委員長からの議題終了後、分区毎に分かれて協議会を開き、地区補助金やグローバル補助金など、クラブで抱えている申請の問題などを、分区リーダーと話し合いながら解決できるような場ができました。その後、分区毎に協議会での内容の報告をすることで、参加者皆さまとの情報の共有ができて、有意義なセミナーとなりました。

・ガバナー挨拶	ガバナー	豊川 一男
・R財団委員会挨拶	R財団委員長	伊能 富雄

<議題>

・補助金管理セミナー趣旨説明及び 2016-17年度DDF予算について	補助金委員長	下井田秀一
・DDF及び補助金制度の概要と現況	R財団委員長	伊能 富雄
・寄付増進と要請	資金推進委員長	町田 久
・グローバル補助金申請について	GG補助金委員長	小磯 正康
・地区補助金申請について	地区補助金委員長	山田 利和
・資金管理、報告書提出について	資金管理委員長	渋谷 誠
・ポリオ・プラスについて	ポリオ・プラス委員長	内山 均

<ロータリー財団100周年にあたり>

・分区協議会		
・分区協議会報告		
・講評	パストガバナー	曾我 隆一





ハイライトよねやま 2000

2016年11月14日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 米山月間のご支援に感謝いたします —

10月までの寄付金は、前年同期と比べて9.4%減（普通寄付金1.2%増、特別寄付金16.0%減）、約5,400万円の減少となりました。前年10月に3,000万円の高額寄付があったため、前年度と較べると大幅な減少となっています。今年の米山月間には、ロータリー会員以外の方から500万円のご寄付をいただいたほか、全国の会員の皆さまや国内外の米山学友など、多くの方からご寄付を頂戴いたしました。心より厚く御礼申し上げます。上期も残り2カ月を切りましたが、今後ともよろしく願いいたします。

写真の大募集しています！ — 財団設立50周年記念誌 —

ロータリー米山記念奨学会では2017年、財団設立50周年を迎えるにあたり、記念誌を発行します。皆さまのお手元に、米山記念奨学事業の沿革や歴史に関わる写真、「米山」の素晴らしさを捉えた写真など、記念すべき一枚がありましたら、ぜひお送りください。応募いただいた写真の中から、50周年記念誌に掲載させていただきます。ご協力よろしく願いいたします！

【締め切り】 2017年1月20日（消印有効）

【送付要領】 応募者氏名と連絡先を明記の上、撮影年月、写真に関する簡単な説明メモを添え、できる限りデジタル化した画像を下記メール宛てにお送りください。郵送の場合は当会でデータ化した後、ご返却します。

【注意事項】

- ・! 応募された写真の肖像権ならびに著作権について、当会は一切の責任を負わないものといたします。応募写真の著作権は撮影者に帰属しますが、当会では無償で利用する権利を許諾いただいたものとします。
- ・! 50周年記念誌のほか、当会発行の印刷物やビデオ、ホームページ、公式フェイスブックページなどで使用させていただくことがあります。
- ・! 掲載に際し、トリミング等のデータ加工をする場合があります。

【送付先】

- ・! メール：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
- ・! 郵送：〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
ロータリー米山記念奨学会・広報担当宛て

ネパール学友会が大地震後初の総会を開催

10月4日、ネパール学友会が設立総会以来、また大地震後初めてとなる年次総会を開催し、学友13人とその家族3人の計16人が出席しました。

総会では、活動報告、収支報告、会長のスレス・ダス・シュレスタさん（1994-96／大阪阪南RC／2015-16年度カトマンズRC会長）のスピーチなどが行われました。2015年4月に発生したネパール大地震被災者への支援活動として、同学友会ではすでに、日本全国の地区・クラブ・ロータリアン個人、米山奨学生・学友から寄せられた義援金をもとに、被災学生24人への奨学金支給を行っていますが、今後は、被災した2つの村へ農業支援を実施する計画が報告されました。



“米山”がテーマのIM、沖縄で開催 — 第2580地区 —

第2580地区（東京都東北部・沖縄県）沖縄分区のIM（Intercity Meeting）が10月28日に那覇市で開かれました。テーマは、米山奨学会のビデオタイトルと同じ「世界にひろがれ！人づくりの輪」。沖縄分区の会員にとって普段なかなか見えにくい“米山”を体感してもらいたいと、分区幹事の比嘉宥海氏が長年企画をあたためていたものです。同IMでは、比嘉氏が2年前の地区大会でスピーチを聞き感動したタイの学友、ブサコーン・ホンヨックさん（1997-98／出雲中央RC）をホームカミング制度で招へいしたほか、東京都からの奨学生を含む沖縄分区現役奨学生4人、そして沖縄在住の米山学友5人を招待。学友は同地区だけでなく、第2800地区（米沢RC）、第2820地区（土浦RC）、第2650地区（京都東RC）など他地区出身の学友も含まれています。

「学友の活躍を知ることによって我々ロータリアンは喜びと誇りを感じることができたし、沖縄の奨学生と学友の絆も深まった。タイ米山学友会創立メンバーでもあるブサコーンさんの影響力で、沖縄にも米山学友会が生まれることを願っている」と、比嘉氏は期待を込めて話してくださいました。



第2680地区学友会がスリランカ学友会と交流



第2680地区米山学友会（正式名称：米山奨学生学友会（兵庫））の七会長ら有志メンバーと、滝澤功治パストガバナーが11月初旬、スリランカを訪問し、スリランカ米山学友会と交流をしたほか、よねやま親善大使のスチッタ・グナセカラさんが設立した「別府日本語学校 in スリランカ」の新校舎で、マンゴーの木を植樹しました。

今回のスリランカ訪問は今年7月、第2680地区でよねやま親善大使のスチッタさんがスピーチしたことをきっかけに計画されたもの。七会長は「皆様のご協力で、学友会として初めて海外交流を実現することができた。マンゴーの木と共に、私たちの友情も大きくしていきたい」と、語りました。地区米山奨学委員長を務めたこともある滝澤パストガバナーは、「設立されたばかりのスリランカ学友会メンバーと交流できたことが嬉しい。またスチッタ君の学校を実際に見て、彼がしっかりとしたビジョンを持って活動していることを改めて実感できた」と、旅の意義を語ってくださいました。

も！う！す！ぐ！締！切！ 普通寄付金 申告用領収書の申請は11月末まで

普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は11月30日です。

当会ホームページのメニュー、[寄付金について](#) → 「普通寄付金：申告用領収書の申請はこちら」からお手続きください。特別寄付金については来年1月下旬にクラブ経由で送付しますので申請不要です。

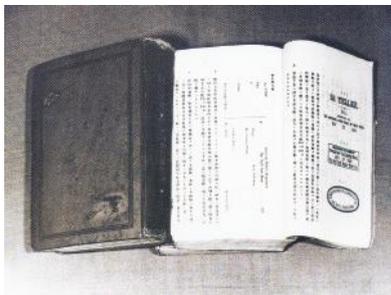


米山梅吉記念館便り

シリーズ④ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、アメリカの大学卒で演説は上手、英語自在で男前、入行1年で神戸支店次席になり、欧米銀行業務視察の出張命令が下りました。欧米視察は約1年に及び、池田成彬、丹幸馬とアメリカ、ロンドンなどを巡回しました。実習調査して得た知識は「三井銀行欧米出張員報告書」として作成、この報告書は三井銀行だけではなく、今に至るまで他行も参考にするほどの成果でした。以後、大阪支店次席から大津

支店長、横浜支店長、大阪支店長、明治42年に常務取締役役に就任、そして55歳で三井信託銀行を創業するまで27年間銀行人として活躍しました。



三井銀行欧米出張員報告書(さくら銀行)

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時

【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)

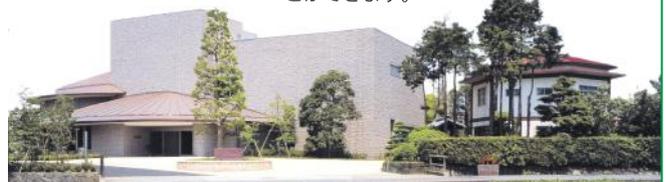
米山梅吉 関連図書 の紹介

文庫判
谷内宏文著
本文369ページ
890円



点描 米山梅吉 新風舎刊
「米山梅吉伝」をふまえ、さらに新しい視点から米山の人物像に迫った1冊です。特に金融界での活躍や、三井報恩会での事業について深く掘り下げた、奉仕の人米山梅吉を知る格好の好著です。現在は一般書店では手に入らず、米山記念館のみで取り扱い中です。

米山梅吉記念館へのご来館歓迎
クラブの移動例会、個人でのご来館歓迎。日本のロータリー創設者米山梅吉の生涯、奉仕活動、社会貢献や根幹にあるロータリー精神を、学芸員の解説でより深く知ることができます。



新会員紹介

国際ロータリー第 2840 地区 2016-17 年度



氏名 古嶋 一男
クラブ 太田南
入会日 2016年9月27日
職業分類 建築資材販売
勤務先 古嶋鋼業(株)
役職 社長
推薦者 久保田文彦



氏名 小林 正信
クラブ 太田南
入会日 2016年9月27日
職業分類 ホテルサービス業務
勤務先 (株)ユービック
役職 代表取締役
推薦者 山田 正仁



氏名 七島 良行
クラブ 太田南
入会日 2016年9月27日
職業分類 介護
勤務先 株式会社グットケア
役職 代表取締役
推薦者 新井あけみ



氏名 宮本 昌行
クラブ 安中
入会日 2016年10月4日
職業分類 製造業
勤務先 管洗精器株式会社
役職 代表取締役
推薦者 須永 勝



氏名 遠藤 康弘
クラブ 高崎
入会日 2016年10月12日
職業分類 旅行業
勤務先 近畿日本ツーリスト(株)
ぐんま支店
役職 支店長
推薦者 広瀬 雅美



氏名 加賀谷富士子
クラブ 伊勢崎中央
入会日 2016年10月13日
職業分類 県議会議員
勤務先 かがや富士子事務所
役職 代表
推薦者 岡村皓司 吉澤千恵子



氏名 川松 裕之
クラブ 高崎東
入会日 2016年10月20日
職業分類 証券業
勤務先 水戸証券(株)高崎支店
役職 支店長
推薦者 野原 高志



氏名 清水 朋子
クラブ 太田南
入会日 2016年11月1日
職業分類 倉庫管理業
勤務先 (株)グローバル
ロジスティクス太田
役職 代表取締役
推薦者 天笠 秀昭



氏名 萩原 永史
クラブ 安中
入会日 2016年11月1日
職業分類 建設業
勤務先 萩原建設株式会社
役職 代表取締役
推薦者 武井 宏



氏名 森田 裕一
クラブ 伊勢崎
入会日 2016年11月2日
職業分類 司法書士
勤務先 司法書士森田事務所
役職 代表
推薦者 森田高史・新井良和

新会員紹介

国際ロータリー第 2840 地区 2016-17 年度



氏名 加藤 敏雄
クラブ 伊勢崎
入会日 2016年11月2日
職業分類 食料品製造販売
勤務先 (株)アイエフ
コーポレーション
役職 代表取締役社長
推薦者 森田高史・新井良和



氏名 藤本千恵子
クラブ 桐生西
入会日 2016年11月4日
職業分類 葬祭業
勤務先 (株)あすからいふ倶楽部
役職 総務部門長
推薦者 新井 淳一



氏名 川緑 康夫
クラブ 桐生南
入会日 2016年10月5日
職業分類 病院事務長
勤務先 東邦病院
役職 事務長
推薦者 山根 明



氏名 橋本 邦雄
クラブ 富岡
入会日 2016年11月9日
職業分類 建築設計
勤務先 建築計画研究所
役職 シニア アドバイザー
推薦者 松倉紘洋・佐藤三千子



氏名 田中正治
 クラブ 沼田中央
 入会日 1994年1月6日
 退会日 2016年10月19日
 享年 77歳
 勤務先 (株)トーリン
 役職 代表取締役

2013年 ポールハリスフェロー
 マルチプル 1回
 ベネファクター
 第3回米山功労者(マルチプル)

故 田中正治君を偲んで

10月IMが終り帰りのバスの中で田中さんも長く入院されているので様子を伺い、お見舞いに行かなければと話して
 いましたら、後日訃報が届きました。

田中正治君は沼田中央ロータリークラブに22年間に在籍され、委員長、副委員長を経験されました。いつも温厚でお酒
 が好きで、宴会の時はいつも近くに席を置かせていただきました。日本酒の熱爛で、さしつ、さされつ、ロータリーのこと、
 仕事のことをお話しさせて頂いたのを覚えています。お酒と一緒に飲んでいた方が亡くなることは寂しいことですが、沼
 田中央ロータリークラブを見守ってください。 合掌

沼田中央ロータリークラブ会長 永井 寛之



氏名 中山新三郎
 クラブ 前橋西
 入会日 1973年5月4日
 退会日 2016年11月4日
 享年 88歳
 勤務先 中山法律事務所
 役職 所長

1992-1993 第29代会長
 2001-2002 ベネファクター
 マルチプルポールハリスフェロー3
 第4回米山功労者マルチプル

中山新三郎会員は、1973年に入会され今日まで43年間の長きに亘りロータリークラブ活動を実践してまいりました。
 1992年、第29代会長を務め、クラブの創設期から隆盛期に至るまで、クラブの発展充実に大きく貢献されました。
 2010年からは名誉会員として我々後輩に対し大所高所よりご指導を頂いてまいりました。昭和46年に群馬弁護士会
 会長、その他多くの要職を歴任されその功績から、藍綬褒章、勲三等瑞宝章を受章されました。クラブ会員一同、ご生前の
 ご厚誼に感謝申し上げ、謹んで哀悼の意を表します。



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

- ◎「ロータリーの心」 常盤太助 1996 5p (ロータリーの心)
- ◎「クラブ奉仕論(例会出席の意義)」 梶浦暉一 2012 2p (ロータリーってなんだろう)
- ◎「ロータリーの両輪」 櫻木英一郎 2016 2p (D.2790月信)
- ◎「親睦と奉仕」 鈴江悦郎 2016 1p (D.2800月信)
- ◎「奉仕と親睦がロータリーの両輪 そして、それを結びつけるのが寛容の精神」 刀根荘兵衛
2016 2p (D.2650月信)
- ◎「日本の職業奉仕と世界の職業奉仕は違うの？」 刀根荘兵衛 2016 3p (D.2650月信)
- ◎「財団の第2世紀(1)(2)」 久野薫 2016 4p (D.2680月信)
- ◎「職分倫理と家族的親和」 長瀬富郎 1939 2p (国際ロータリー月報)
- ◎「国際ロータリー大會に提出されし米山梅吉氏のメッセージ」 1939 3p (国際ロータリー月報)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



出席報告

2016年9月

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
46	2,058	2,102	2,104	2	129	80.35

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分 区	前橋	4	69.97	118	116	115	-1	10
	前橋西	4	80.41	56	60	60	0	5
	前橋東	4	76.52	60	60	60	0	5
	前橋北	4	92.48	69	75	75	0	4
	前橋南	4	97.22	32	35	36	1	1
	前橋中央	4	78.88	28	29	29	0	7
	合計		82.58	363	375	375	0	32
第2分 区 A	桐生	4	77.74	67	70	69	-1	6
	桐生南	5	77.60	25	24	25	1	1
	桐生西	4	92.41	61	61	61	0	4
	桐生中央	4	65.91	22	22	22	0	3
	桐生赤城	4	86.11	44	45	45	0	8
	合計		79.95	219	222	222	0	22
第2分 区 B	伊勢崎	4	91.68	79	81	81	0	4
	群馬境	4	93.75	21	24	24	0	1
	伊勢崎中央	4	88.11	80	83	84	1	3
	伊勢崎南	4	80.36	28	28	28	0	1
	伊勢崎東	4	88.28	31	32	32	0	2
	合計		88.44	239	248	249	1	11
第3分 区	高崎	4	87.69	117	118	118	0	10
	高崎南	4	66.54	65	68	68	0	7
	高崎北	4	69.14	68	67	67	0	0
	高崎東	4	74.21	38	40	40	0	1
	高崎シンフォニー	4	78.57	42	42	42	0	4
	高崎セントラル	4	64.29	37	37	37	0	0
	合計		73.41	367	372	372	0	22

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第4分 区 A	太田	4	88.68	71	72	73	1	3
	太田西	4	92.29	17	17	17	0	2
	太田南	4	79.31	43	47	47	0	1
	新田	3	83.33	17	18	18	0	0
	太田中央	3	84.21	54	57	57	0	3
	合計		85.56	202	211	212	1	9
第4分 区 B	館林	4	82.00	50	50	50	0	2
	大泉	4	78.26	33	33	33	0	3
	館林西	4	77.27	22	22	22	0	1
	館林東	4	86.45	24	24	24	0	3
	館林ミレニアム	4	89.66	26	27	27	0	0
合計		82.73	155	156	156	0	9	
第5分 区	渋川	5	92.25	58	58	58	0	5
	沼田	4	60.15	67	71	71	0	1
	草津	3	45.61	19	19	19	0	1
	中之条	4	78.36	21	21	21	0	1
	沼田中央	4	90.09	59	57	56	-1	4
	渋川みどり	4	74.64	38	39	39	0	2
	合計		73.52	262	265	264	-1	14
第6分 区	富岡	4	88.05	46	46	46	0	4
	藤岡	4	83.02	52	53	53	0	3
	安中	4	61.93	44	43	44	1	0
	藤岡北	4	94.72	16	17	17	0	1
	富岡中央	3	91.49	39	39	39	0	1
	碓氷安中	4	70.00	10	10	10	0	0
	藤岡南	3	75.56	17	18	18	0	1
	富岡かぶら	4	70.83	27	27	27	0	0
	合計		79.45	251	253	254	1	10

ガバナー月信に関して

- 原稿の締切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付しガバナー事務所 toyokawa@rid2840.jp まで送信してください。写真等の画像がある場合は、JPEG データでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締切りは毎月 15 日です。(15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。) 新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。
- この月信の PDF データを印刷して、クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただきたく存じます。よろしくをお願いいたします。

「境赤煉瓦(レンガ)倉庫」

所在地	伊勢崎市境756-1
建築年	1919年(大正8年)
用途	当初は繭の保管庫 戦時中は兵士用の乾燥食料保管庫 戦後は再び繭の保管庫。その後、電気部品等の保管庫。

境では明治43年(1910)に東武鉄道が開通し、生繭、干繭などが貨物として取り扱われました。境赤煉瓦(レンガ)倉庫は、大正8年(1919)に境運輸倉庫株式会社の名称で建設されました。鉄道での搬送を前提として、駅周辺に繭の保管庫を建設し利用した重要な建設物です。



国際ロータリー第 2840 地区 ガバナー事務所

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F

TEL : 027-212-2840 FAX : 027-212-2841 email : toyokawa@rid2840.jp